

底曳許可船の整理に關す

縣連緊急役員會

組合員の總意を結集

縣連底曳網漁業協同組合の緊急役員會は二十九日午後一時より平野日本底曳協同組合事務所にて、組合員十三名出席のもとに役員三名出席して開催、會長吉田豊吉氏(江右)欠席のため、副會長長島繁天氏(小名浜)が議長となり次の議題について審議を行った。

①現在三千隻の許可船に對し一千隻を整理する。整理の案としては、二十八年度に四百隻(二隻三三三隻)を予定する。六月三日午後六時より泉村小學校講堂に濱曲界の巨尾鰯井滿月一行を招いて「濱曲の夕」を催すことになった。

錦町の公營住宅

縣より「モデル住宅」に指定

錦町の公營住宅十五棟は既報の通り幸運の入居者も決定、いづれも文化的住宅に明るい生活を樂しんでいるが、この程縣下の「モデル公營住宅」に指定され、二十七日縣建築課長技師及び助川一級建築士等が、現場に調査を行った。何れも〇〇%の好成績をあげ、官一同大満足で歸郷した。この完全な出来栄に、各関係有志、建築施行者、各関係有志、高木、金成、と見て、それに対して

正木、高橋の各組など良心的に工事を行った結果である。

論 文

小名濱地方の振興策について

鈴木友枝

四工場用水。現在既に日本水業工場、小名濱製鹽工場、常磐炭礦等の工場用水は、鰲川流水によつて充分にまかなわれて、直におこなつてゐる。工場用水には心配なかると思われ、現在の施設に不足を生じないとも限らない、其の時

植田の熱湯浴

大津辰男さんも御難

植田町天神町土建設員、話もつれ双方激論となり、大津辰男(四七)さん宅、湯入りの「テッペン」を「大津辰男の腰」に投げつけ、全治一ヶ月の傷害を負った。二十七日午後十一時、植田町町民会館で、大津辰男さんと、植田町町民会館で、大津辰男さんと、

小名の傷害

男拳がる

小名浜地区では二十九日午後三時ごろ小名浜町船引場無職小野某(一九七〇)さんの壁と雨戸に激突、壁と雨戸をバラバラに破壊し、交通取締法違反で平市署へ檢舉された。

殺未遂(植田)

植田町番所下特殊飲食店、植田町番所下特殊飲食店(二〇)さんは借金苦に耐えかねて二十八日午後八時ごろ同家居室に於て、カネ子(百三十)を飲んで自殺を企てたが、家人が発見され、手當の結果一命は取りとめた。

自動車運轉者會発足

小名濱町並に鹿島村の自動車運轉者をもつて

小名濱町並に鹿島村の自動車運轉者をもつて結成する小名濱連轉者會の創立總會は二十四日午後七時より小名濱地区懇話會室に於て開き役員を次の通り決定した。

菊多の田植

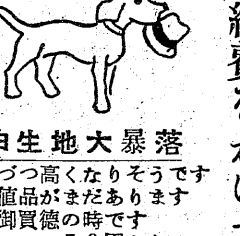
菊田方田植、錦、勿來山田などの田植は来る六月十五日、六日頃から始り

菊田方田植、錦、勿來山田などの田植は来る六月十五日、六日頃から始り、十五日頃からは約十日位早い見込である。

アドルム飲

下の青年

去る二十八日午前十一時、小名濱町西松建設KKの従業員千葉榮治(三七)さんの兩名に對し些細なこと、カラカ物をもつて背部に二週間の傷害を負った。



経費をかけたに良い品安く

白生地大暴落、少しづつ高くなりそうですが、最近安値品がまだあります。今が御買得の時です。ヤール 5.0円より。

平マーケット

化粧品
ジュゼククリーム 85円
柳屋ボマド 85円
學童用洋傘 大人洋傘 850円
三馬長靴 大人 350円
學童用長靴 650円
布靴 白、黒、紺各種
丈夫だから賣れる 330円
民族印花足袋

軽オートバイ

● 軽量 ● ドリーム ● カブ

本州モーター販賣店
大平商會
植田町本町 TEL 237

うちわ

名入 宣傳にサービスに
注文は、さかいや本店へ
平市六丁目電四八五

御註文

各種印刷
小名濱町 瀨印刷所
電219-387

石井醫院

内 科 科 科 科
性 病 科 科
レントゲン科
〔入院隨意〕
小名濱町本町 電四七二